



PRESS RELEASE

2014年3月24日

クウェートで大型製油所改造プロジェクトを受注

日揮株式会社

日揮株式会社（代表取締役会長 竹内 敬介，横浜本社 横浜市西区みなとみらい 2-3-1）は、韓国の GS Engineering & Construction 社および SK Engineering & Construction 社と共同で、クウェート国営石油会社（KNPC 社）から、大型製油所改造プロジェクト（クリーン・フューエルズ・プロジェクト）の発注内示書を受領いたしましたのでお知らせします。プロジェクトの詳細は以下の通りです。

1. 顧客名 : クウェート国営石油会社 (Kuwait National Petroleum Company)
2. 建設地 : クウェート国 アハマディ (Ahmadi) 地区
3. 契約内容 : 製油所改造に係る設計、機材調達、建設工事 (EPC) 役務
4. 契約方式 : ランプサム契約
5. 受注金額 : 13.6 億クウェートディナール (約 4900 億円)
うち日揮受注分は 3 分の 1
6. 運転開始予定 : 2018 年

7. プロジェクトの概要 :

本プロジェクトは、KNPC 社が同国中部・アハマディ地区で操業中の 3 つの製油所を改造し、欧州規格に対応した低環境負荷燃料生産を主目的とした統合型製油所にアップグレードするものです。

プロジェクト規模が非常に大型であることから、KNPC 社はプロジェクトを 3 つのパッケージに分割して入札を実施し、当社グループはミナ・アルアハマディ製油所の改造工事に係るパッケージの発注内示書を受領いたしました。当社は本パッケージ中の常圧残渣油脱硫装置、減圧蒸留装置、残渣油冷却設備の追加工事などを担当いたします。

今回の受注は、コスト競争力に加え、当社が持つ製油所建設の豊富な実績、中東地域における多くのプロジェクト遂行経験、卓越した技術力などが高く評価されたものです。

当社は、1980年代に建設したクウェートのミナ・アルアハマディ製油所をはじめ、これまで50件以上の新設製油所プロジェクトに携わり、また、数多くの改造工事を遂行してきました。近年ではベトナムのニソン製油所・石油化学コンプレックスを手掛けています。石油精製に関する豊富な知見に基づいた技術提案は、当社の最も得意とする分野の一つです。

中東地域は、当社が石油精製ならびにガス処理プロジェクトを多数遂行した最重要マーケットです。同地域では今後も引き続き石油・ガス、ならびに石油化学プロジェクトが計画されており、当社はこれらプロジェクトの受注に向けて、積極的な営業活動を展開していく所存です。

お問い合わせ先：日揮（株）広報・IR 部
齋藤/星島

TEL 045-682-8026

E-mail : saito.takuya@jgc.co.jp

hoshijima.ryosuke@jgc.co.jp